

2024年10月10日 第1版発行

類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般の名称：家庭用電気マッサージ器（JMDNコード：34662000）
マッサージチェア CHD-3811

【警告】

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

- 下記の人には必ず医師と相談のうえ使用してください。
 - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●悪性腫瘍のある人
 - 心臓に障害のある人 ●妊娠中や出産直後の人
 - 糖尿病などの高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - 皮膚に創傷のある人 ●安静を必要とする人
 - 体温38℃以上（有熱期）の人（例1：急性炎症症状の強い人（倦怠感、悪寒、血圧変動など）例2：衰弱しているとき）
 - 骨粗しょう症の人、脊椎の骨折、捻挫、肉離れなどの急性疼痛性疾患の人
 - 背骨に異常がある人、曲がっている人 ●けんしょう（腱鞘）炎の人
 - 使用しても効果が現れない場合は医師に相談すること
 - その他医療機関で治療中の人
- 医師からマッサージを禁じられている人は使用しないでください。
（例：血栓（塞栓）症、重度の動脈瘤、急性静脈瘤、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
〔症状を悪化させる原因になります〕
- 使用前には必ずマッサージ機構部の張地が破れていないか確認してください。どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
〔けがや感電の原因になります〕
- 乳幼児や自分で意思表示できない人に使わせしないでください。
〔事故やけがの原因になります〕
- 安全に責任を負う人の監督または指示がない限り、子供や補助を必要とする人に使わせしないでください。
〔事故やけがの原因になります〕
- 絶対に分解や修理、改造をしないでください。
〔発火や異常動作によるけがをする原因になります〕

【禁忌・禁止】

- マッサージ以外の目的に使用しないでください。また、頭、胸、腹、骨部へは使用しないでください。
〔事故やけがの原因になります〕
- 子供には本体の上に乗せたり遊ばせたりしないでください。
〔事故やけがの原因になります〕
- 使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。
〔ホコリや湿気で絶縁劣化による漏電火災の原因になります〕
- 水などをこぼしたり、ぬれた身体で使用しないでください。
〔感電やショート、故障の原因になります〕
- 浴室など湿度の高い場所で使用しないでください。
〔感電や故障の原因になります〕

【形状・構造及び原理等】**(1) 構成**

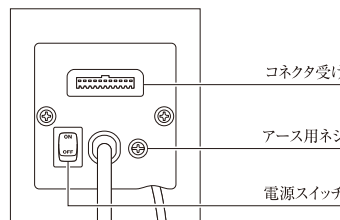
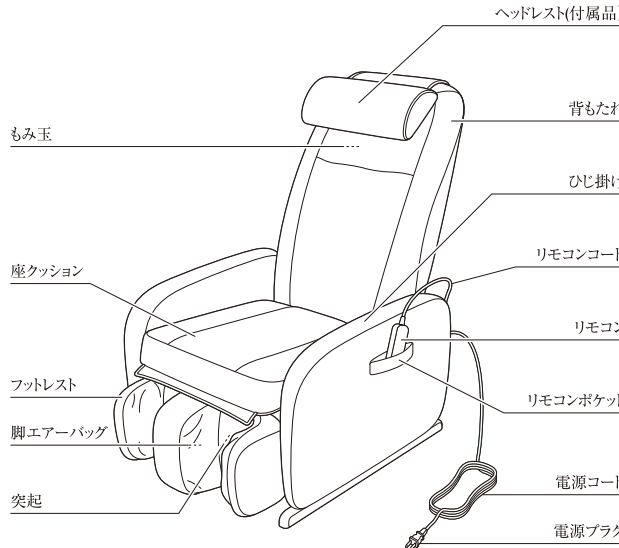
本品は背もたれ、座面、フットレスト、リモコン、電源コード、電源プラグ等で構成される。

(2) 本体の寸法及び質量

寸法：幅 約62cm
：奥行 約88cm
：高さ 約91.5cm
質量：約23.5kg

(3) 電氣的定格

定格電圧：AC100V
定格周波数：50/60Hz
定格入力：71W
定格時間：20分

**(4) 動作原理**

本品は、椅子本体の背もたれ内部にある背面マッサージユニットに組み込まれた「もみモーター」「上下モーター」により駆動するもみ玉によって首・肩・背中・腰をマッサージします。
椅子本体下部に組み込まれたエアポンプユニットで脚部に収納されているエアバッグを膨張させ、ふくらはぎをマッサージします。
椅子本体下部に組み込まれたリクライニングユニットにより背もたれ、フットレストの角度を変更することができます。

(5) 性能

圧迫機能：80kPa以下
もみ機能：(背面)約27回/分
施療部移動機能：約0.97cm/秒
タイマー：約15分

【使用目的又は効果】

あんま、マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

【使用方法等】

(1) 使用前の確認事項

- 取扱説明書の注意事項を確認してください。
- 張地が破れていないことを確認してください。
- 電源プラグが確実に接続されているかを確認してください。
- リモコンが正しく動作することを確認してください。
- しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。
- はじめはマッサージの動きを確認してから、弱い刺激を短い時間で使用してください。

(2) アース線の接続

アース線を正しく接続してください。

接続方法が不明の場合は、お買い求め販売店または取扱説明書に記載されているお客様ご相談センターへ相談してください。

(3) 電源の入れ方

- ①電源プラグを差し込む前に、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- ②コネクタをコネクタ受けに接続し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ③電源スイッチを「ON」にしてください。リモコンの電源ランプが点灯します。

(4) マッサージ前の設定

はじめに、背もたれ/フットレストの「起」「倒」ボタンで背もたれ/フットレストの調節をしてください。

(5) マッサージ方法

リモコンの動作ボタンでマッサージを開始します。

自動マッサージは、「全身」「肩」「腰」のモードがあり、もみ動作でマッサージをおこないます。「全身」は背中全体を自動でマッサージをおこないます。「肩」は肩を中心に自動でマッサージをおこないます。「腰」は腰を中心に自動でマッサージをおこないます。手動マッサージは、「もみ」「ゆらぎ」「背すじ」のモードがあり、各部のマッサージをおこないます。背の施療部は「上下調節▲」「上下調節▼」ボタンで自由に移動させることができます。また、「幅調節」ボタンでもみ玉の幅を調節することができます。「脚」ボタンはエアバッグが加圧、減圧を行い、ふくらはぎのマッサージをおこないます。ボタンを押すごとに「弱-中-強-停止」の順番に切り替わります。フットレスト内には突起が内蔵されており、脚マッサージ時にふくらはぎ裏を刺激します。

(6) マッサージの終了方法

- ①「終了」ボタンを押してマッサージ動作を止めてください。
電源ランプが点滅しながらもみ玉が最上部へ移動します。
- ②背もたれが倒れ、フットレストが上がった状態の場合は、「起」ボタンを押して背もたれを起し、フットレストを下げてください。
- ③電源スイッチを「OFF」にしてください。
- ④電源プラグをコンセントから抜いてください。

(7) 緊急時の停止方法

緊急時にマッサージ動作を止める際には、「停止」ボタンを押すとマッサージ動作がすべて緊急停止します。

- オートタイマーについて
使い過ぎや切り忘れを防止するため、動作開始から約15分で自動的に止まります。

【使用上の注意】

- 取り扱いを間違えると不具合を生じることがあります。取扱説明書の安全上のご注意および使用方法を厳守してお使いください。
- 交流100V以外の電源は使用しないでください。
感電や火災の原因になります。
- 1回の使用時間は15分以内にしてください。
また一箇所連続使用は5分以内にしてください。
1日の使用時間は30分以内にしてください。
長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やけがの原因になります。
- 使用中に、身体に異常を感じたときはただちに使用を中止し、医師に相談してください。
事故や体調不良を起こす原因になります。
- 故障が発見された場合は使用をただちに中止して電源を切り、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。
感電やショート、火災の原因になります。

- 次のようなときは使用しないでください。
 - ・疲労が激しいとき
 - ・酒に酔っているとき
 - ・湿疹が生じているとき
体調不良を起こす原因になります。
- 強く押しつけて使用しないでください。
皮膚や筋肉を痛める原因になります。
- フトンや毛布をかぶせたりして使用しないでください。
発火やモーターの温度上昇による故障の原因になります。
- 食前、食後の1時間は使用しないでください。
体調不良を起こす原因になります。
- 肌の弱い人は素肌で使用しないでください。
けがややけどの原因になります。
- 他の治療器具と同時に使用しないでください。
体調不良を起こす原因になります。
- 電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電やショート、火災の原因になります。
- 施療部位にアクセサリーなどの硬いものをつけて使用しないでください。
機構部に接触して事故やけが、故障の原因になります。
- 落としたり、強い衝撃をあてないでください。
感電やショート、火災の原因になります。
- 二人以上で同時に使用しないでください。
事故やけが、故障の原因になります。
- 停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
停電復帰時に事故やけがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
感電やショートの原因になります。
- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
感電ややけどの原因になります。

【保管方法及び有効期間等】

- 電源プラグをコンセントから抜き、電源スイッチを「OFF」にしてアース線をとりはずしてください。
- 電源コードやリモコンコードはねじれをほどこいて保管してください。
- 汚れやホコリをとったあと、湿気の少ない所に保管してください。
- 故障や破損および取扱説明書に記載する異常が認められた場合は使用しないでください。

【保守・点検に係る事項】

- お手入れは本体を柔らかい乾いた布でふき取ってください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき、仕上げに乾いた布で水分をふき取ってください。
布部分はぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき取ってください。仕上げに水を含ませ、よくしぼった布でふき取ってください。
リモコンは柔らかい乾いた布でふき取ってください。
- お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、熱湯、アイロンやドライヤーは使用しないでください。
変色、変形の原因になります。
- 故障が発見された場合はお買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。
- 分解や改造をしないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
大東電機工業株式会社
電話：0120-064-762

外国製造業者
蘇州大科健身器材有限公司
SUZHOU DAITEC EXERCISING MACHINE CO., LTD.
国名：中華人民共和国